



# 読書活動

# イトセトラ



## わくわく☆おはなしフェスタ H25年11月30日開催

子どもたちが読書に親しみ感性豊かな心を育むために、読書ボランティア、親子読書会、学校のサークルなどが一堂に会し、読み聞かせや、おはなしを通して、本の世界に触れる機会をつくろうというものです。



今年は、8団体の参加があり、大型絵本の読み聞かせや、劇、ペープサート、アニメーションなどバラエティーに富んだ出し物で、会場は始終楽しい雰囲気になっていました。

## 学校の活動から

読書活動に積極的に取り組んでいます！！

### 荘小学校で「おはなし会」 (H25.10.21開催)

荘小学校へ出水商業高校の図書委員が出かけて行き、読み聞かせを行いました。「スイミー」、「百万回生きたねこ」の読み聞かせの後、高校生が小学生に物語にちなんだ魚や猫の折り紙の折り方を教えて、楽しい時間を過ごしていました。



### 大川内中学校文芸サークル 「ハッピークローバー」 (H25.8.8)



保健センターで行われる「ブックスタート事業」において、6、7か月の赤ちゃんに「読み聞かせ」を行いました。赤ちゃんたちが中学生が想像していた以上に、絵本に集中する様に驚いた様子の子の中学生でした。

## ブックカバー作製

読書活動日本一の出水市をPRするために、「ブックカバー」を作製しました。



作製したブックカバーは、万羽鶴、武家屋敷、「出水兵児修養掟」と出水商業高校考案の「ブックスタート事業キャラクターのつるみんジャー」を使用し、出水のイメージを表すブルーを基調にした明るい作品に仕上がりました。

### 配布先

- ・ 農家民泊の修学旅行生
- ・ 市外からの視察
- ・ ふるさと出水会
- ・ 市内の小・中・高校
- ・ 市内書店



ツルマラソンに来られた方に対して「ご自由にお取りください！」という方法で、配布しました。初めは、「なんだろう？」という感じでしたが、説明をすると、「思い出とお土産になる。」と持って行かれました。

ブックカバーといっしょに配布しているのが、ボランティアの方が牛乳パックと押し花で作ってくださる「いずみのしおり」です。牛乳パックのコーティングをはいでまるで和紙のような風合いに仕上がっています。



これからも、「ブックカバー」と「いずみのしおり」を出水を訪れる方々に旅の思い出として配布していく予定です。

☆ ブックカバーは、出水市読書推進ホームページ「よんみゃんせ」からダウンロードして、お好きな紙に印刷することもできます。多くの方に末永く使用していただけたら幸いです。

## 出水市読書活動日本一のまちづくりニュース VOL.4

平成26年1月15日 発行

編集：出水市教育委員会 読書推進課  
発行：出水市教育委員会



〒899-0292  
鹿児島県出水市緑町1番3号  
☎0996-63-4121(読書推進課)  
e-mail tosho\_c@city.izumi.kagoshima.jp  
URL <http://www.city.izumi.kagoshima.jp/reading/index.html>